

介護のとびら

申し込み・問い合わせ先
 地域包括支援センター
 (保健福祉課地域包括支援係) (31)2510

「平成29年度生活・介護支援サポーター(7期生)養成講座」のお知らせ
 ～仲間と共に健康と生きがいづくりの活動をしませんか～

本格的な高齢社会を迎えつつある日本では、「地域づくり」や「地域の絆」が必要と語られており、生活・介護支援サポーターは、地域や町のイベントで高齢者の介護予防を目的とする活動を行うことでその一端を担っています。

自分も何かしてみたい、役立ちたい、という気持ちはあるけれど、何ができるか、何から取り組めばいいのか分からない…
 そんな方にとってつけの講座です。

1年間の学びの中で何か見えてくるものがきつとあるはずですよ！ぜひ、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

対象

町内在住者ならどなたでもお申込みいただけます。

※介護や福祉・介護予防の知識を生かし、地域の役に立ちたいとお考えの方、生涯現役をめざし町づくりに協力してくれる方は特にお勧めです

日程・内容 (別表)

場所 エコールみよた大会議室(2階)

講師(敬称略)

医師(みよたファミリークリニック院長)、理学療法士(中村崇、関口憲治)、柔道整復

日程	内容
4月19日(水)	開講式、高齢者の理解と対応、住民主体の介護予防
5月10日(水)	運動指導と介護予防
6月21日(水)	音楽療法と介護予防
7月12日(水)	体験「サービスC～元気アップクラブ～」
9月13日(水)	認知症サポーター養成講座
10月18日(水)	効果を上げる運動指導
11月8日(水)	高齢者の病気と治療
12月13日(水)	高齢者の権利擁護
1月17日(水)	体験(調理実習) 「介護予防教室～栄養指導～」
2月14日(水)	レクリエーションと介護予防
3月	介護講演会
3月7日(水)	閉講式、地域のみinnで介護予防
6～9月	介護予防事業見学実習(5回)

持ち物

筆記用具、水、お茶等の飲み物、汗拭きタオル ※動きやすい服装でご参加ください。

申込締め切り 3月22日(水) (定員20名)

時間 午後1時30分～3時30分

(受付:午後1時15分～1時30分)

ようこそ

町長室へ

茂木 祐司



いま、町が進めている重点事業である「地方創生」は、企業の誘致や人口増加対策になります。1月から2月にかけて私は、町内の企業で東京などに本社や事務所を構えているところに加えて、御代田町に工場などの移転・進出を希望している企業の訪問活動を精力的に行っていました。

長い歴史をもつミネベア㈱が新しい会社名である「ミネバアミツミ㈱」に変わるということで東京事務所に貝沼社長を訪問しました。企業が時代の流れの中で変化・発展していく力強い姿を感じました。

濱野皮革工芸は、御代田町で工場を始めて50年ほどになるようですが、私も町長になって始めて本社を訪問させていただきました。佐藤有希子さんという女性の社長さんで、御代田町が取り組んでいるふるさと納税の返礼品の中で一番人気があるHAMANOのバックなどの製品であることから、売り上げも増えて大変喜んでいただきました。

長野県は、製造業を中心とした企業の多い県でもあります。急速に変化する時代の流れの中にあつて様々な課題がありますが、最近、多く耳にすることが「若い後継者や技術者の育成」ということです。

どんなに科学技術が発達したとしても、最終的には人間の持っている精度の高い知識と経験、技術というものが企業を継続して発展させていくための決め手になるのではないのでしょうか—そんなことを強く感じた企業訪問でした。

町長直通

ご意見をお気軽にお寄せください。

ファックス (32)3141 メールアドレス moteki-y@town.miyota.nagano.jp

せんろく 浅麓 Walker

小諸市・軽井沢町のイベント情報などをお知らせします。



小諸市 / KOMORO

<http://www.city.komoro.lg.jp/>

小諸市児童遊園地オープニングイベント

3月18(土)・19(日)・20(月)

午前9時30分～午後4時30分

懐古園内にある、「小諸市児童遊園地」がいよいよ3月11日から営業を開始します。

日頃のご愛顧に感謝して、3月18日(土)～20日(月)までお1人様500円で遊具乗り放題になります。各種おやつ等の出店やモルモットの出張ふれあいなども予定していますので、ご家族でぜひ遊びに来てください。

▼問い合わせ先 懐古園事務所 (22)0296



<http://www.town.karuizawa.lg.jp/>

KARUIZAWA

軽井沢町



堀辰雄文学記念館

春の企画展 「堀辰雄と読書 ～海外文学編～」

堀辰雄は、コクトー、プルウスト、リルケなどの海外の作品に接して、その世界に親しみ『ルウベンスの偽画』『不器用な天使』『聖家族』などの初期作品に多くの影響を受けました。

また、コクトーやアポリネールの翻訳書を著したり、ゲランを妻の多恵と共に訳して発表したりしました。

今回の企画展では、作品、書簡などの資料を交えながら、堀辰雄と海外文学について紹介します。

開催期間 3月16日(木)～7月4日(火)
 開館時間 午前9時～午後5時(最終入館:午後4時30分)
 休館日 水曜日(祝日の場合は開館)
 入館料 大人:400円、小中高生:200円
 ※追分宿郷土館との共通券ですので併せて見学できます。

問い合わせ先 堀辰雄文学記念館 電話・FAX (45)2050

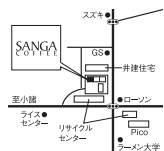


読書する堀辰雄
昭和17年頃 軽井沢の家で

(広告欄)

自家焙煎珈琲豆販売

SANGA COFFEE



カップが自然に傾くね。
後味スッキリ、サンガの珈琲。

珈琲が手放せない。
人生あれこれあるから

恋をした、と
のぼせている人に
「はい、コーヒー」。



ふられた、と
ガツカリしている人に
「はい、コーヒー」。



長野県北佐久郡御代田町御代田1972-1 (小田井交差点西入ル)
11:00～18:00/年末年始を除き無休 Tel.0267-32-6718/Fax.0267-32-6784